

《講演内容》

講演1 「科学的根拠に基づく高付加価値日本食・食産業研究開発プラットフォーム」の活動状況

水田 貴信 氏：同プラットフォームプロデューサー長、
株式会社 東北テクノアーチ 代表取締役社長

講演2 海外市場向けの日本酒の開発

霜鳥 朝子 氏：株式会社 一ノ蔵 商品開発室

講演3 「知」の集積と活用「高付加価値日本食とそのグローバル展開」におけるキッコーマンの取り組み

仲原文晴 氏：キッコーマン株式会社
研究開発本部 チームリーダー

～日本食海外展開加速化モデル構築～

伝統的な日本食

- ・みりん(約400年)・日本酒(約1000年以上)
- ・蒲鉾(約900年以上)・魚介発酵調味料(約300年以上)

統合解析技術
(機器分析・官能評価)
生産技術



マーケットデータ
→販路・ターゲット
別分析

- ◆海外の食文化への適合
- ◆マーケットインの商品開発の加速化
- ◆他の日本食への拡大展開



日時：令和元年7月17日(水)
14:15～16:30

場所：TKPガーデンシティ仙台
(仙台駅前 AER内)

入場は無料です。(定員100名)



主催：農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

本講演会は、農林水産省の実施する「産学連携支援事業」の一環として実施するものです。
なお、講演会終了後に交流会を開催しますので、ふるってご参加ください。

【参加申し込み先】

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局 藤井 孝咲
〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 (国研)農研機構東北農業研究センター内
TEL：080-2806-9926 FAX：019-643-3588
E-mail：tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp